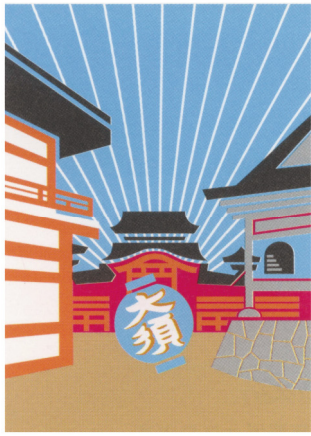




＜本年度クラブ会長方針＞

変わる勇気と変える勇気を持ち、
和の心でロータリーの輪を広げよう！



承認 1985年2月12日 会長 飯田昭夫 事務局 名古屋市中区栄4-7-10 栄第8ロイヤルビル6F
例会日 木曜日 12時30分 幹事 木村吉伸 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
例会場 名古屋東急ホテル URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail office@nagoya-osu.org

第1954 回例会

地域社会の経済発展月間
／米山月間

令和6年10月31日(木)

米山奨学生卓話

於 名古屋東急ホテル

出席計算数 会員 64名

出席率 59名中50名出席

前々回出席率 87.84・75%
50%

例会プログラム

★米山奨学生奨学金授与

★ロータリー財団・米山記念奨学会
特別寄付のお願い

R財団・米山記念奨学会委員長
仲林 宏昌

★米山奨学生卓話

「ロータリーソング」

「ROTARY-RY」

指揮者 鬼頭 茂成
ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

米山奨学生 エンフバヤル・ホラン
米山奨学生(名古屋名駅RC)
バトサイハン・

ボダジャルガルさん
(ジェシーさん)

ホランさんご友人
バトネメフ・スミヤバザルさん
(スミヤさん)

ニコボックス

ホランさん、ジェシーさん、スミヤさん、本日の卓話と演奏、楽しみ

です。飯田 昭夫・藤田 澈

杉本 忠夫・川島 勇基

西脇 良輔・堀 曜子

安江 優・伊藤 宗宏

ホラン卓話楽しみにしています。

＋ラッパ ゴルフ残ります。

堀江 英弥

鬼頭さん、前回の卓話ありがとうございました。ホランさん、本日よりよろしくお願いします。

ホランさん卓話期待しております。

木村 吉伸

エンフバヤル・ホランさん頑張ってください。

横井 衛

ホランさん、卓話楽しみにしています。

鬼頭 茂成

皆さんホランのお話楽しみにしています。

近藤 明美

久し振りの例会出席です。

尾上 昇

草野先生、昨日はありがとうございました。

岡村 隆徳

本日は、ホランさんの卓話に友人・スミヤさんの演奏参加があるというところで楽しみにしています。

会長挨拶 会長 飯田 昭夫

意匠登録第1330629号

【意匠に係る物品】
目元用温熱シート
花王株式会社



花王によりますと、この製品は、不織布などでできたシートを目もとから鼻にかけて装着するデザインや、発熱する素材を使っていることなどに特徴があるということです。

意匠権侵害??

アイリスオーヤマ



が1億を越したといわれています。このように知的財産権の1つとして意匠権は、一定の要件を満たしたデザインにつき特許庁が審査し、登録して独占権を与えたものです。日本の特許庁の意匠に関するデータベースは世界一ですので、日本で登録を得ることができれば、世界で最初のデザインとして認められるとして、ヨーロッパの有名企業も、日本では販売予定のないものでも出願し登録を得ています。意匠登録の対象になるものは多種類ありますので、今後紹介します。自社製品でなくても、販売していることで侵害になることもありますので注意していただくことをお願いし、本日の挨拶を終わります。

タニタにオムロン体重計意匠権侵害事件

東京地裁 平成24年(ワ)第33752号 2016年1月14日知財高裁にて和解。
(和解金:タニタがオムロンに約1億数千円を支払うといわれています)

意匠登録第1425945号
オムロンヘルスケア株式会社

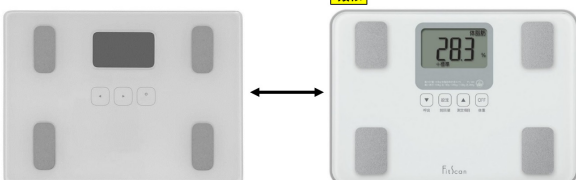
【意匠に係る物品】 体重測定機付体組成測定器

被告 株式会社タニタ

被告商品

侵害を認める

類似



米山奨学生卓話

「モンゴルの紹介と魅力」

2023・2024年度(2年)

米山奨学生 エンフバヤルホラン

皆さん、こんにちは。お久しぶりです。本日は、モンゴルの紹介と魅力というテーマでお話をさせていただきます。これまではモンゴル文化とか社会のお話をしていたんですがモンゴルについて、まともで紹介したことがないと思いますので、このテーマを選びました。それでは、どうぞよろしくお願ひいたします。

モンゴルはアジアの中央部に位置しており、共和制国家です。北はロシア、南は中国と国境を接している内陸国で、海に面していない国となっています。面積は156万4,100平方キロメートルで日本の約4倍になっています。人



モンゴルの国章



モンゴルの国旗



口は約350万人がいます。首都はウランバートルで、21県330の村があります。首都に住んでいる人口は約173万人で、全人口の半分以上がウランバートルに住んでいます。

モンゴルの国旗は縦に三つの帯で構成され、左から赤・青・赤の順に並んでいます。中央の青は「空」を象徴し、左右の赤は「繁栄と力」を意味しています。左側の赤い帯には「ソロンボ (Soyombo)」というモンゴルの伝統的なシンボルが描かれており、火、水、地、太陽、月、陰陽などの要素が含まれています。これらの要素は、独立や自由、陰陽調和などを象徴しています。モンゴルの国章は、中央に馬が描かれている円形のデザインで、モンゴルの大草原での自由や平和を象徴しています。また、国の繁栄や発展を表しています。

ウランバートル市内では伝統的なグル(遊牧民のテント住居)も見られる一方、近年は高層ビルやショッピングモールも増え、現代化が進んでいます。また、ウランバートルは世界的にも「最も寒い



首都」のひとつとして知られ、厳しい冬の環境が特色です。12月から2月の間はマイナス20度〜マイナス30度になる日が多いです。夏は短いです。7月が最も気温が高く、温暖です。場合によって30度を超えることもあります。平均的に25度〜30度の間で変動します。

モンゴルの全土の約80%を乾燥した草原地帯が占めており、8%ほどの森林と2.5%ほどのゴビと呼ばれる砂漠が占めています。広大で美しい自然景観が広がっており、多くの遊牧民が家畜を放牧する場として利用されています。この草原には、標高の高いアルタイ山脈のふもとからゴビ砂漠に至るまで、さまざまな地形が存在します。



ます。広大な土地に点在するゲルは、遊牧民の生活の象徴であり、草原と一体となった景観を作り出しています。

モンゴルのゲルは、伝統的な遊牧民の移動式住居です。移動する遊牧民の生活に合わせ、約2時間で組み立て可能な家です。円形の構造で、木製の骨組みにフェルトやキャンバスの布がかけられています。ゲルはモンゴルの厳しい気候に適応しており、夏は涼しく、冬は暖かい特性を持っています。ゲルは簡単に解体・組み立てができ、移動生活にとても適しています。また、ゲルはモンゴル人の生活文化や家族のつながりを象徴しており、都市部でも伝統文化として重要視されています。

モンゴルの草原は、自然のままの姿が保たれており、観光やエコツーリズムでも人気のエリアです。特に乗馬やハイキングなど、広大な自然を感じるアクティビティが人気で、多くの訪問者が自然と触れ合う体験を求めて訪れます。

モンゴルの伝統的な衣装「デール(Deer)」は、何世紀も続く独自の文化と暮らしを反映した重要な衣装です。デールは、モンゴルの遊牧民の生活に適したローブ型の衣装で、主に防寒と機動性に優れたデザインが特徴です。長袖で



首元から斜めにボタンが並び、左側に重ね合わせて帯で結びます。素材や色合い、装飾は地域や用途によって多種多様です。デールは一般的に以下のような場面で使われます。

- ・日常の衣装として：日常的なデールは、シンプルで耐久性のあるウールやコットンなどの素材が用いられます。

- ・特別な行事や祭り用：特別なデールにはシルクや刺繍が施され、美しい装飾が施されます。ナードム祭りや結婚式などの際には、より華やかで豪華なデザインのデールが着用されます。デールは単なる衣服に留まらず、モンゴル人の誇りと文化的アイデンティティを象徴しています。

本日はモンゴルの伝統的な4つのお料理を紹介したいと思っています。まずは「チャンサンマハ(茹でた肉)」です。羊肉やヤギ肉、牛肉、馬肉を使用し、大きな塊のまま茹でるのが特徴です。塩のみで味付けされ、モンゴルの遊牧民の生活に根ざした調理法で作られます。調理の際、骨付きの肉を大鍋に入れ、水を加えてゆくと煮込み

ます。このシンプルな方法で、肉の旨味が引き出され、柔らかく仕上がります。家庭では家族や親しい友人たちと、茹でた肉をそのまま切り分け、手で持って食べるのが一般的で、豪快な食方が魅力です。

次にボーズ (Booz) 蒸した小さな餃子のような料理で、通常羊肉や牛肉、玉ねぎなどを具にした肉ダネを小麦粉の皮で包み、蒸して調理します。モンゴルの重要なイベントや祝日に欠かせない料理です。

ホーシール (Khushuur) 揚げ餃子に似た料理で、小麦粉で

ホーシール

ホルホフ



チャンサン・マハ (ゆでた肉)

ボーズ

作った皮に肉を詰め、油で揚げて作ります。パリッとした食感と、ジューシーな肉の味わいが特徴です。

最後にホルホグ (Khorkhog) という伝統的なお料理を紹介しましょう。石焼き肉の一種で、主に山羊肉で作られます。石と一緒に容器に入れて焼くことで肉が柔らかく風味豊かになります。アウトドアでの調理が一般的で、特別な行事やお祝いの際によく作られます。どれも自然の恵みを活かし、素材の味を引き出したシンプルで滋味深い料理です。

モンゴルの畜産業は国の主要な産業の1つで、重要な収入源です。モンゴルの家畜の総数は6,400万頭です。乳製品や肉製品、カシミアを作っています。畜産業は、国の経済や文化にとって非常に重要な役割を果たしています。食料供給、衣料品、輸送手段、さらには経済的な収入源としても重要です。モンゴルでは、家畜として5種類以上の動物を飼育しています。

①馬：モンゴルの象徴的な動物であり、輸送や農作業に利用されるほか、競馬や伝統的な祭りでも重要な役割を果たします。

②羊：羊毛や肉の供給源であり、特にウール産業において重要です。モンゴルでは、ラム肉は一般的な食材です。

③ヤギ：カシミアヤギが特に有名で、高品質なカシミア製品が生産されています。冬の寒さから守るため、特に厳しい環境に適応しています。

④牛：乳製品の生産に重要で、肉も消費されています。

⑤フタ：砂漠地帯での移動手段として利用され、特にオアシス地域で重要です。

モンゴルの観光地として3つを紹介しましょう。

①ツォンシンボルドグ (Tsonshin Boldog)：ツォンシンボルドグは、モンゴルの伝説的な英雄であるチンギス・ハンの生誕地とされる場所です。ここには巨大なチンギス・ハン像が立っており、高さは40メートル以上です。周囲には美しい草原が広がっており、観光客は歴史や文化を学びながら、素晴らしい風景を楽しむことができます。



・チンギス・ハン騎馬像
ツォンシンボルドグ

②アルタイワンボグド (Altai Tavan Bogd)：アルタイワンボグド国立公園は、モンゴルの西部に位置し、五つの聖なる山(タワンボグド)があります。

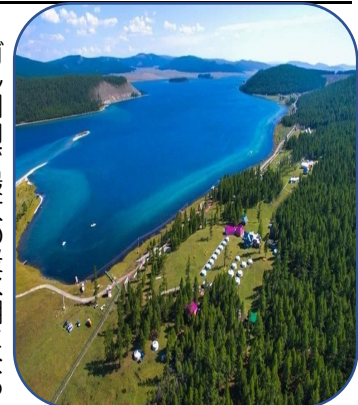
美しい氷河、湖、草原が広がり、登山やトレッキングに適した場所です。特に、ホブダ川やオーヤ湖は、自然の美しさを堪能できるスポットです。多様な動植物が生息しており、探検や野生動物観察も楽しめます。



・アルタイワンボグド
国立公園

国立公園

③フフスグル湖 (Khuvsgul Lake) は、モンゴル北部に位置する美しい淡水湖で、「モンゴルの青い真珠」とも呼ばれる自然の宝です。モンゴル人はフフスグル海とも呼んでいます。ロシアとの国境に近く、アルタイ山脈の一部であるサヤン山脈の麓に位置しています。湖は長さ136 km、最大幅は35 km、そして深さは267 mに達し、モン



ゴル国内で最大の淡水湖となっています。この湖は魚類、野生動物、さらには様々な植物にとっても重要な生息地となっており、観光地としても非常に人気があります。湖周辺では、モンゴルの遊牧文化を体験できるキャンプや乗馬、冬には湖が凍結してスケートやドライブを楽しむこともできます。

最後は本日の特典テーマとなります。モリンホールを紹介しましょう。「馬頭琴・ばとうきん」とも呼ばれます。2本の弦をもっている、弓を使って音を出す楽器です。「モリン」とは馬という意味で、台形の共鳴胴(きょうめいどう)・音をよくひびかせるための箱(はこ)からのびる棹の先には、馬の頭の形をしたほり物が付いています。弦と弓には馬のしっぽの毛が使われています。昔は、共鳴胴には、動物の皮が張られていましたが、今はほとんどが木製になっているそうです。



モリンホールは、モンゴルの人々にとって特別な民族楽器で、独奏、合奏、歌の伴奏など、いろいろな場面で使われています。バイオリンと同じように弦をこすって音を出す楽器ですが、バイオリンとはちがう、どこかのどかで、人の声を思わせるようなしっとりとした音色が魅力的です。

それで、本日は皆さんにぜひ馬頭琴を聞いてもらいたいと思いついて、友達を本日の例会に連れてきました。スミヤさん、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは皆さん、馬頭琴の演奏を楽しんでください。



スミヤさん、素晴らしい演奏ありがとうございました。皆さん、いかがでしたでしょうか。それでは、本日の発表は以上となります。ありがとうございます。

■米山奨学生奨学金授与 エンバヤル・ホラン



その他・お知らせ

国際ロータリー・ニュース 世界中で活躍する「行動人」

ブルガリア

2007年、ソフィア・バルカン・ロータリークラブは、ブルガリア・バスケットボール連盟と国立スポーツアカデミーと協力して、車いす利用者向けのバスケットボールクラブを設立しました。同プロジェクトは、現在も成長を続けています。長年にわたり同



援のためにロータリー地域社会共同隊も設立しました。

去る2月13日には、ロータリーゾーンのイベントに付随した親善試合で、ブルガリアチームがセルビアチームと対戦しました。この試合では、当時のゴードン・マツキナリー元R-会長が、開始のホイッスルを鳴らし、ボールをトスしました。クラブの代表的プロジェクトはロータリアンの誇りである、元クラブ会長のクラシミール・ベセリノフさんは話します。

また、いくつかの障害者擁護団体がこのプロジェクトを支援するために署名しました。

クラブは、欧州車いすバスケットボール連盟のコーチを呼び寄せ、選手への指導を提供し、審判のスキルを磨いています。また、その支援のためにロータリー地域社会共同隊も設立しました。

去る2月13日には、ロータリーゾーンのイベントに付随した親善試合で、ブルガリアチームがセルビアチームと対戦しました。この試合では、当時のゴードン・マツキナリー元R-会長が、開始のホイッスルを鳴らし、ボールをトスしました。クラブの代表的プロジェクトはロータリアンの誇りである、元クラブ会長のクラシミール・ベセリノフさんは話します。

また、いくつかの障害者擁護団体がこのプロジェクトを支援するために署名しました。

ケニア

ナイロビ・ロータリークラブは、子どもの発達にとっての睡眠の重要性を認識し、2024年に8,000人の児童に睡眠キットを提供しました。これは、長期的なプロ

ジェクトの大きな節目となりました。これまで16年間にわたり、同クラブはトロントに拠点を置く慈善団体「Sleeping Children Around the World」を提携し、約400万ドルの費用で計8万人の子どもたちに睡眠キットを提供してきました。同クラブ会員のムンビ・キングさんは話します。

各キットには、マットやマットレス、寝具、蚊帳のほかに、学用品や衣服なども含まれています。より良い睡眠は健康や学業の向上につながるから、このキットが子どもたちの生活に非常に大きな変化をもたらす、とキングさんは言います。去る2月、ナイロビの20人のロータリアンが、ケニア山麓のナロ・モルの町やマサイ・マール地域を含むその他の村で、5日間にわたってキットを配達しました。キングさんは次のように語っています。「暑ささえも、チームが村を訪問したり、家族らと交流したりすることさえも、このことはできませんでした」



文: Brad Webber
/Rotary International
QRコード

11月14日(木) 例会の案内
定款規定により休会

11月21日(木) 例会の案内
会員早話

「我が大須ロータリークラブ」
岡部 快園さん

11月28日(木) 例会の案内
会員早話

「ミラノや登山寺音」
一人は、何故山に登るのか」
尾上 昇さん

・台湾・桃園東陽R.C.会長挨拶
・バナー交換(桃園東陽R.C.
桃園東陽R.C.・桃園同陽R.C.)

12月5日(木) 例会の案内
年次総会

24・25年度地区大会

11月9日(土)・10日(日)
地区大会【大会1日目】9日
於 名古屋観光ホテル

本会議

開会15時00分 閉会17時30分
地区大会【大会2日目】10日
於 名古屋国際会議場

本会議

受付11時00分 開会13時00分
閉会17時30分 *17時00分から変更

公共イメージ向上委員会

横川 誠人
深谷 昭広・小笠原和俊
小澤 幸男・黒岩 麗子
*本文は、原則 頂いた
原稿を転載しています。